

## 申し込み多数のため 急遽 YouTubeライブ配信決定 オンラインセミナー 「パンデミック化した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に 国際社会はどのように向き合っているか」

日時：2020年5月15日（金）20:00～21:30

対象：どなたでも 開催言語：日本語

APU公式YouTubeチャンネルにて <http://r.apu.jp/rcapslive/>

APUリリース 2020-04にてお知らせしていましたオンラインセミナー「パンデミック化した新型コロナウイルス感染症に国際社会はどう向き合っているか」に多くの方からのお申し込みをいただき、数日で定員に達したことを受け、この度急遽APUの公式YouTubeチャンネルにてライブ配信をすることが決まり、より多くの方に見ていただけるようになりました。

新型コロナウイルス拡大の影響で、全国にて外出自粛が続く中、自宅で過ごす時間の充実と継続的な学びに貢献することを目指し、立命館アジア太平洋研究センター（RCAPS）主催のセミナーを開催します。最新の時事を研究者から学ぶオンラインセミナーで、Zoom（双方向型）およびYouTube（視聴のみ）のライブ配信にて開催します。

※Zoomでの参加は定員（150名）に達したため、申し込みを締め切っております。YouTubeの視聴は申し込み不要です。

### ■セミナー内容■

「パンデミック化した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に国際社会はどのように向き合っているか」をテーマに、このパンデミックについて、医療研究、国際安全保障、国際法を専門とする3名のAPUの研究者が、各国の戦略や対応、コミュニケーションのあり方、国際的なルールなどについて解説します。質疑応答では、双方向型ライブ配信の特徴を生かし、参加者からの質問にお答えし、議論します。

### ■概要■

日時：2020年5月15日（金）20:00～21:30

参加費：無料

参加対象：高校生・学生・教職員・一般の方で興味のある方ならどなたでも

開催言語：日本語

### ■登壇者■

佐藤洋一郎（アジア太平洋学部 教授）

ハワイ大学大学院 博士（Political Science）

現在の研究分野：政治学、国際関係論、安全保障

ゴトビ・ナデル（アジア太平洋学部 教授）

京都大学大学院 博士（現代経済学）

現在の研究分野：応用健康科学、臨床心理学、公衆衛生学

平野実晴（アジア太平洋学部 助教）

京都大学大学院 博士（総合学術）

現在の研究分野：国際法学、新領域法学

オンラインセミナー

YouTubeライブ配信ページはこちら

<http://r.apu.jp/rcapslive/>

